

庵治町で楽しみや生きがいを持って生活を送れるように地域共生社会の実現を目指す事業

社会福祉法人 洋々会

〒761-0130 香川県高松市庵治町4151-7

助成事業の概要

令和5年4月～令和6年3月まで、月1回特別養護老人ホームあじの里で、あじの里に併設している保育園児と就労支援の障害者、庵治町の高齢者、地域の人々等、全ての世代の人が交流を図る異世代交流会を実施します。午後2時～3時分まで、講師を派遣して講義、体操、ゲームを行う。午後3時～カフェを行い談笑する。保育園児の歌や季節の模し行う。令和5年4月～令和6年3月まで、月1回講師を派遣して認知症カフェを実施して園児と障害者高齢者が脳トレ、英会話を行う。令和5年4月～令和6年3月まで、週2回（火、金）健康体操の先生を派遣して園児、障害者、高齢者が交流を図る機会を作る。フィリピン留学生と家族、地域の人で介護講習を行い介護者のつどいを月1回行う。

事業の成果

あじの里から高松市地域包括支援センターに12年間出向してアウトリーチの大切さと地域の人々と共生社会を目指していく事の大切さを学びました。令和1年4月～介護予防、認知症予防、自立支援を図れるように認知症カフェ、高齢者の勉強会を初めました。また地域に出向いて出前講座を開催して介護予防、認知症予防に努める事の大切さを学びました。住み慣れた庵治町で楽しみや生きがいを持って生活を送れるように地域共生社会の実現を目指す上で顔の見える関係作りを行い保育園児、障害者、高齢者、地域の人々等、全ての

世代の人々が異世代交流を図る機会を作る事により、介護予防、認知症予防、自立支援に繋げる事ができ相談支援にも繋がっていきと思います。令和4年4月～月1回あじの里に併設している保育園児と就労支援の障害者、庵治町の高齢者、地域の人々等、全ての世代の人が交流を図る異世代交流会を実施して講師を派遣して勉強会を行い保育園児の歌や季節の模し行い、共助の精神の基に皆さんで助け合っていける家族のような絆が生まれて介護予防自立支援に繋がっていると思います。地域で孤立しないように顔の見える関係を作り、信頼関係を形成する事により早期予防、早期発見が事ができて地域共生社会の実現を目指せるような取り組みに繋がっているように思います。令和4年4月～月1回 ECC の講師を派遣して認知症カフェを実施して園児と障害者高齢者が脳トレ、英会話を行う事により認知症予防に繋がる取り組みができていているように思います。英語や脳トレをする事により考える力が形成されて認知症予防に繋がり意欲の向上を図れていると思います。また様々な世代の方と交流を図る事により刺激を得られて意欲の向上や認知症予防に繋がっていると思います。令和4年4月から週5回（月曜日から金曜日）、令和5年4月～週2回（火、金）に変更して地域主体に変更していこうと検討しています。健康体操の先生を派遣して高齢者、保育園児が介護予防に繋がる体操ができて他者との交流を図る機会を作り、楽しみや生きがいを持つ機会を作れていると思います。また定期的に顔を合わす事により、家族のような関係になり共助の精神の基にお互い励まし合い助け合える

ような関係になり自立支援に繋がっていると思います。顔の見える関係を作る事により信頼関係を形成する事ができて、困った時には相談していただける関係を作れているように思うので早期予防、早期発見できて地域共生社会の実現を目指していけるのではないかと考えています。

成果の広報・公表

社会福祉法人洋々会Instagramで介護予防教室喫茶サロン、異世代交流会、認知症カフェ等、地域共生社会の実現を目指す事業について定期的に活動状況を報告しています。高松市庵治町で2カ月に1回開催しているネットワーク会議で介護予防教室喫茶サロン、異世代交流会、認知症カフェ、あじの里お出かけ等、地域共生社会の実現を目指す事業について活動状況を報告しています。また参加者から意見をいただいて事業に反映しています。年2回庵治町の広報誌に介護予防教室喫茶サロン、異世代交流会、認知症カフェ、あじの里お出かけ等、地域共生社会の実現を目指す事業について掲載して庵治町内の皆さんに配布して周知しています。高松市地域共生社会構築事業連絡会が年2回開催されており、介護予防教室喫茶サロン、異世代交流会、認知症カフェ等、地域共生社会の実現を目指す事業について活動状況を報告しています。高松市老人介護支援センター連絡協議会が年1回開催されており介護予防教室喫茶サロン、異世代交流会、認知症カフェ等、地域共生社会の実現を目指す事業について活動状況を報告しています。

今後の展開

令和1年4月～介護予防、認知症予防、自立支援を図れるように認証カフェ、介護予防教室、喫茶サロン、異世代交流会等を実施していますが、今

年の4月で6年目を迎えて、住み慣れた庵治町で楽しみや生きがいを持って生活を送れるように地域共生社会の実現を目指す為に介護予防教室喫茶サロンを週2回、認知症カフェを月1回、異世代交流会を月1回、あじの里介護予防教室を月2回実施して、共助の精神の基に家族のような関係を作れて助け合える絆を形成できる場を作れたらと考えています。庵治町内の全ての世代の方が当たり前のように集えて、たわいのない話をし笑顔に包まれる場所にして、困った人がいればみんなで助け合える場にしていけたらと考えています。老人介護支援センター、主任介護支援専門員、社会福祉士としての専門性、相談援助技術を活かして相談に乗って支援していきたいと考えています。